

～10月活動報告

平成29年10月7日（土）、吉川消防署にて救急訓練を実施しました。40名を超えるクラブ員とその保護者の皆さんが参加し、心肺蘇生法やAEDの取り扱いを体験し応急手当の重要性を学びました。



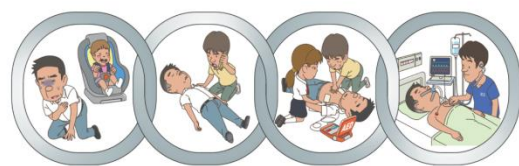
多くのクラブ員及びその保護者の方に参加していただきました。

大切な人の命を救うため、参加者の皆さん熱心に応急手当の重要性に耳を傾け、胸骨圧迫やAEDの取り扱いなどの実技にも、一生懸命取り組んでいました。

講習の終わりには、シミュレーション訓練として、様々な想定のもと訓練を行いました。状況に応じた判断も素晴らしく、大変有意義な訓練となりました。

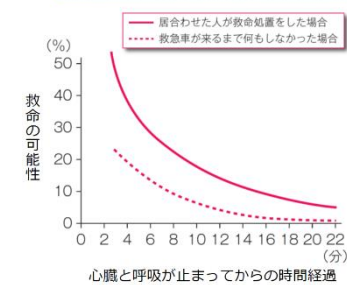


救命の連鎖 ～急変から社会復帰までの一連の行い～



救命の連鎖

救命の可能性と時間経過



救命の可能性は時間とともに低下しますが、救急隊の到着までの短時間であっても救命処置をすることで高くなります。

市民による一次救命処置が社会復帰の鍵！